

## 2020 年度の事業報告書

2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 甲斐スポーツ振興会

## 1 事業の成果

・スポーツイベントや講演会を開催し、情報誌を発行することにより、スポーツに触れ、スポーツの楽しさ、身体を動かす事の大切さ、友達や地域の方・親御さんとのコミュニケーションの大切さを知って貰い、子どもや保護者、指導者の健全育成を図る。

また、アスリートとしての子供達の能力の向上と技術の向上、障害の防止をはかりスポーツの振興に寄与する。

・スポーツや健康に関連したフリーペーパーの発行を通して、スポーツの楽しさ・重要さを発信し当法人活動の地域への浸透を図る。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千 円)
②高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	甲斐スポ道場 元オリンピック選手による 走り方教室、元プロサッカー選手にサッカー教室、怪我予防の講演会	(A) 2020. 9. 11  (B) 遊・湯ふれ あい公園 (C) 4 名	((D) 小学生/ 未就学児  (E) 20 名	0
③その他この法人の目的を達成するために必要な事業	フリーペーパー「かいスポプレス Vo. 4」の発行 2020 年高校最後の部活動特集 (山梨県民のための運動や健康に関する無料の情報誌を 1 万部発行)	(A) 2020. 9. 27  (B) 山梨県内約 400 施設へ無 料配布  (C) 9 名	(D) 青少年/ 保護者/一 般  (E) 10, 000 人	899
②高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	「親子ふれあいオンラインスポーツ体験教室」 山梨県にゆかりのあるアスリート 8 名によるオンライン体験教室を配信。陸上、体操、バスケットボール、野球、ダブルダッチ、フラ、サッカーなど。	(A) 2020. 11. 14  (B) オンライン  (C) 6 名	(D) 青少年/ 保護者  (E) 300 人	90

③その他この法人の目的を達成するために必要な事業	フリーペーパー「かいスポブレス Vo. 5」の発行 山梨県の山梨の少年少女のスポーツ特集 (山梨県民のための運動や健康に関する無料の情報誌を1万部発行)	(A) 2020. 12. 16  (B) 山梨県内約400施設へ無料配布  (C) 8名	(D) 青少年/保護者/一般  (E) 10,000人	886
②高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	【フッキー体験塾】 陸上、ダブルダッチ、バスケットボールの体験会	(A) 2020. 3. 20  (B) 笛吹市いちみや桃の里スポーツ公園体育館  (C) 6名	(D) 笛吹市の青少年/保護者  (E) 60名	60
③その他この法人の目的を達成するために必要な事業	フリーペーパー「かいスポブレス Vo. 6」の発行 やまなし女子スポーツの挑戦！特集 (山梨県民のための運動や健康に関する無料の情報誌を1万部発行)	(A) 2020. 2. 27  (B) 山梨県内約400施設へ無料配布  (C) 8名	(D) 青少年/保護者/一般  (E) 10,000人	899

様式例・記載例（法第28条第1項関係「前事業年度の事業報

2部提出する

〇〇年度の事業報告書

前事業年度の自至年月日  
を記載する

〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇年〇〇月〇〇日まで

特定非営利活動法人〇〇〇〇

1 事業の成果

- ・以下の事業を実施した。
- ・ホームページの開設のための議論の検討結果は、通常総会において実施の承認が得られた。当該ホームページは、3月1日から開設している。

実施した事業は、  
(A)から(E)までの  
事項をみれなく記  
載する

活動計算書で事業費を  
事業別に区分している  
場合に記載する。区分し  
ていない場合は、任意の  
記載事項。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千 円)
①環境美化を 目的として 清掃を行う 事業	・地域の通学路や駅周辺の清 掃を行った。	(A) 5月〇日及び 9月△日に行 った。 (B) 〇〇地域の通 学路、△△駅 周辺 (C) 20人	(D) 通学路や 駅を利用 する市民 (E) 不特定多 数	500
②活動支援を 目的として 助言を行う 事業	・地域の通学路や駅周辺の清 掃を行う活動の実施を検討 している他の団体を支援す るため、電子メールの利用 による助言窓口を開設し た。	(A) 3月1日から 随時行った。 (B) 主たる事務所 (C) 3人	(D) 助言を希 望する他 の団体 (E) 1団体	110
③自然環境の 保護に関す る講演会を 開催する事 業	・大学、行政、他の特定非営 利活動法人に所属し、自然 環境の保護に関する研究や 実務に携わっている方々を 招き、講演会を開催した。	(A) 1月〇日に開 催した。 (B) □□市文化会 館 (C) 8人	(D) 自然環境 の保護に 関心があ る市民 (E) 50人	600

その他の事業を行う場合のみ記載する  
 特定非営利活動に係る事業の事業内容と、その他の  
 事業の事業内容とは、相違点を明らかにして記載す  
 る

実施した事業は、(A)か  
 ら (C)までの事項をも  
 れなく記載する

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千 円)
①会員相互の 親睦会の開 催	・会員相互の意見交換のため、親睦会を開催する。	(A)年1回(12月) (B)〇〇会館 (C)20人	100
②チャリティー コンサート の開催	・自然環境の保護に関するイベントにおいて、チャリティーコンサートを開催する。	・本事業年度は、実施しなかった。	—

記載する場合には、活動計算書  
 の「事業費合計額」と全体の合  
 計額を一致させる

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。